



北陸地方整備局入札監視委員会事務局 資料配付	配布日時	令和3年7月16日 配布をもって解禁
---------------------------	------	-----------------------

## 北陸地方整備局入札監視委員会の総会と第1回定例会議を開催しました — 議事概要を公表します —

北陸地方整備局入札監視委員会<sup>(※1)</sup>は令和3年度総会に引き続き、第一部会及び第二部会<sup>(※2)</sup>の第1回定例会議を6月23日に北陸地方整備局で開催しました。

総会では、委員長が選任され、第一部会及び第二部会所属の委員が指名されました。(別途 委員名簿参照)

その後、各部会の第1回定例会議を開催し、部会長が選任され、部会が抽出した事案の審議が行われました。

なお、審議の結果、委員会による意見具申又は勧告はありませんでした。

※1 入札及び契約の過程、契約内容の透明性を確保するため、平成6年度から設置された学識経験者等で構成される第三者機関です。

※2 第一部会（港湾空港関係事務以外を担当）及び第二部会（港湾空港関係事務を担当）は、入札・契約手続き関わる事項について、それぞれ審議しています。

同時発表記者クラブ  
管内各県記者クラブ

(問い合わせ先)

北陸地方整備局入札監視委員会事務局

第一部会 電話025-280-8880(代表)

主任監査官 石川 孝行 (会議の運営)

契約管理官 富樫 博人 (別紙「1 入札・契約手続きの運用状況」、

「2 抽出事案(役務の提供等及び物品の製造等)」)

技術開発調整官 姫野 芳範 (別紙「2 抽出事案(工事) (建設コンサルタント業務等)」)

第二部会 電話025-370-6650(経理調達課)

契約管理官 深澤 順麿

経理調達課長 池口 啓太

## 令和3年度 北陸地方整備局入札監視委員会 委員名簿

委員長 おお かわ ひで お  
大 川 秀 雄 新潟工科大学 学長

委員長代理 にし かた たい ち  
西 方 太 地 公認会計士

### 【第一部会】

部会長 おお かわ ひで お  
大 川 秀 雄 新潟工科大学 学長

部会長代理 とよ た ひろ ふみ  
豊 田 浩 史 長岡技術科学大学 教授  
環境社会基盤工学専攻

うえ むら みやこ  
上 村 都 新潟大学 法学部 教授

さ とう あや こ  
佐 藤 綾 子 富山国際大学 現代社会学部 教授

ひら いし ひろ か  
平 石 広 佳 弁 護 士

### 【第二部会】

部会長 にし かた たい ち  
西 方 太 地 公認会計士

部会長代理 い とう ひで お  
伊 藤 秀 夫 弁 護 士

みち がみ ま ゆ  
道 上 真 有 新潟大学 経済科学部 准教授

北陸地方整備局入札監視委員会（第一部会第1回定例会議） 議事概要

開催日及び場所	令和3年6月23日（水） 北陸地方整備局（新潟市中央区美咲町1-1-1）						
第一部会所属委員	部会長 大川 秀雄（新潟工科大学 学長） 部会長代理 豊田 浩史（長岡技術科学大学 教授 環境社会基盤工学専攻） 委員 上村 都（新潟大学 法学部 教授） 委員 佐藤 綾子（富山国際大学 現代社会学部 教授） 委員 平石 広佳（弁護士）						
審議対象期間	令和2年10月1日～令和3年3月31日						
報告事項	入札・契約手続の運用状況について (1) 工事、建設コンサルタント業務等、役務の提供等及び物品の製造等の発注状況 (2) 指名停止等の運用状況 (3) 入札談合に関する情報等への対応状況 (4) 再度入札における一位不動状況 (5) 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況 (6) 一者応札の発生状況 (7) 不調・不落の発生状況 (8) 高落札率の発生状況 (9) 有資格業者登録状況						
審議事項	抽出事案10件（工事7件、建設コンサルタント業務等2件、役務及び物品1件）						
(工事)	契約方式	件名	契約業者名	契約年月日	契約金額（千円）	入札者数	
	一般競争入札方式 （政府調達に関する協定適用対象工事）	金沢広坂合同庁舎（20）空調設備改修工事	高砂熱学工業（株）	R2.10.26	681,450	6	
	一般競争入札方式 （政府調達に関する協定適用対象工事以外）	金沢公共職業安定所（R2）空調設備改修工事	鈴木管工業（株）	R2.11.20	194,700	1	
		令和2年度神通川水系砂防事務所CCTV整備工事	（株）ほくつう	R2.10.19	70,400	1	
		国道289号叶津地区スノーシェツド下部外工事	小柳建設（株）	R3.3.29	308,000	1	
		R3 鬼ヶ城仮橋及び河道掘削工事	水新建設（株）	R3.3.2	145,200	3	
	指名競争入札方式	神通川・中神通護岸災害復旧工事	水新建設（株）	R3.3.25	285,450	6	
	随意契約方式	大石西山排水トンネル立坑他工事	会津土建（株）	R3.1.25	257,400	1	
	(建設コンサルタント業務等)	簡易公募型競争入札方式 （総合評価落札方式）	令和2年度下生野築堤用地調査等業務	（株）国土開発センター	R3.2.26	19,536	8
		簡易公募型プロポーザル方式	R2日東道盛土対策検討及び設計業務	応用地質（株）	R2.10.8	34,991	1
(役務の提供等及び物品の製造等)	一般競争入札方式	令和2年度高田河川国道PCB廃棄物処理業務	（株）クレハ環境	R3.1.7	13,113	2	
委員からの意見質問、それに対する回答等			別紙のとおり				
委員会による意見の具申又は勧告の内容			特になし				
(問い合わせ先) 電話025-280-8880(代表)							
北陸地方整備局入札監視委員会事務局 主任監査官 石川 孝行（会議の運営） 契約管理官 富樫 博人（別紙「1 入札・契約手続きの運用状況」、 「2 抽出事案(役務の提供等及び物品の製造等)」） 技術開発調整官 姫野 芳範（別紙「2 抽出事案(工事)（建設コンサルタント業務等）」）							

意見・質問	回 答
<p><b>1 入札・契約手続きの運用状況について</b></p> <p><b>(1) 工事、建設コンサルタント業務等、役務の提供等及び物品の製造等の発注状況</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昨年度の傾向として、例えばコロナ禍の影響や自然災害の影響など、様々な外部環境があったが、一年間の執行についての特徴的なものがあれば教えてほしい。</li> <li>・ 工事について、比較の入札者数が多いところで、同じ会社が落札しているという事例が見られません。偶然なのか、価格的な強みがあるのか。また、地域的な強みがあるのか。何か背景・特徴があるのであれば、教えてください。</li> <li>・ 随意契約で広告等を新聞社にお願いする事案で、予定価格と契約金額が同一となっています。新聞の紙面掲載料金として幾らであるかはっきりわかるからという理解で宜しいですか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防災・減災、国土強靱化のための緊急対策ということで予算規模は少しずつ増えている方向であり、契約件数も多くなっています。 一方で、新型コロナウイルス感染防止対策が昨年から現在も続いているところです。公共工事は継続すべき事業という位置付けであり、止めることなく進めておりますが、企業のテレワークあるいは発注者側も一部テレワークをするような状況で、執行が非常に難しい中ではありますが、結果的に例年どおり契約は順調に執行されています。</li> <li>・ 詳細な分析は行っていませんが、これらはすべて施工能力評価型Ⅱ型という方式で行っています。個々の工事の施工計画やテーマ（技術提案）を求めないので、企業と配置予定技術者の施工能力の評価と入札の額で決定します。優秀な技術者を配置し、企業が高い点数を持てば落札しやすくなります。なお、積算については、ほぼ公開されておりますので、精度良く積算できる状況もあり、企業は戦略的に受注しているという状況が推察されます。</li> <li>・ 市場価格調査ということで、参考見積もりを徴取しています。当該掲載業務を唯一履行できる者ということで、その価格を採用しているところですが、他社の同じような広告等の価格も参考にしながら、適正な価格かどうかを判断しています。</li> </ul>
<p><b>(2) 指名停止等の運用状況</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特になし。</li> </ul>	
<p><b>(3) 入札談合に関する情報等への対応状況</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特になし。</li> </ul>	

意見・質問	回 答
(4) 再度入札における一位不動状況 ・ 特になし	
(5) 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況 ・ 特になし	
(6) 一者応札の発生状況 ・ 特になし	
(7) 不調・不落の発生状況 ・ 特になし	
(8) 高落札率の発生状況 ・ 特になし	
(9) 有資格業者登録状況 ・ 特になし	
2 抽出事案の審議について (工 事) 1 一般競争入札方式 (政府調達に関する協定適用対象工事) 「金沢広坂合同庁舎(20)空調設備改修工事」 ・ 特になし	
(政府調達に関する協定適用対象工事以外) 「金沢公共職業安定所(R2)空調設備改修工事」 ・ 特になし	
「令和2年度神通川水系砂防事務所CCTV整備工事」 ・ 特になし	

意見・質問	回 答
<p>「国道289号叶津地区スノーシェッド下部外工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高落札率で、参加者が少ない案件です。いろいろな理由・条件があり、工事条件が厳しいとなかなか参加する者が少ないと思われませんが、発注者として競争率を高めるということから、何か魅力をつけることはできないでしょうか。</li> </ul> <p>また、本件では、最低でも一者が参加してくれているので、問題はなかったと思うのですが、入札参加者がいない場合はどうするのですか。もう一回同じように公告するのか、何か改良して出すのかを聞かせ下さい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般競争入札を行い、参加者がいなかったという場合は、内容を変えて再公告します。内容を変えるというのは、何故1者も来なかったのかというところを分析するのですが、価格であれば、より見積もりを多く採用した積算に変更するとか、工事の内容についても、何かを足したり引いたりして、魅力あるものにしていきます。また、技術者の参加資格要件や参加者の区域の緩和も行っています。なお、一般競争を複数回行って不調であれば、指名競争に移るという手立てもあります。</li> </ul> <p>魅力ある工事を出すべきだと仰るのは、もっともで、工事实績データベースもありますので、参加資格者数や技術者数も確認しながら、多くの参加者があり公平公正な競争入札ができるよう、ある程度目算をつけて発注しています。</p> <p>地域によっては、技術者が不足しているなど、いろいろな事情があって参加者が少ないということはあることです。さらに、山間部で施工条件が厳しかったり、市街地で交通量が非常に多く調整等が困難な工事には、なかなか手を挙げて来ない場合もありますが、様々な不調不落対策を全国で実施しておりますので、その中から、効果的なものを当整備局でもいろいろ試行しております。</p>
<p>「R3 鬼ヶ城仮橋及び河道掘削工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>落札の大きな要因が技術提案評価点の点数の差によるものと見受けられますが、落札した者が過去に鬼ヶ城の関連の工事の実績があったので評価ポイントに反映されたのでしょうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>工事实績というのは、必ずしもここだけの工事ではなく、管内の他の現場の工事实績も加味して評価しています。</li> </ul>

意見・質問	回答
<p><b>2 指名競争入札方式</b></p> <p><b>「神通川・中神通護岸災害復旧工事」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>参加希望の意思を確認して名簿を作成するという説明でしたが、実際の入札では辞退者が5者出ています。辞退者が多く出ている要因は何でしょうか。</li> <li>入札の中で、予定技術者の配置ができないということで無効になっているものがありますが、予定技術者が配置できないというのは、どの段階で判明するのでしょうか。要件の中では判定されないのでしょうか。</li> <li>フレームワークモデル工事について、説明では3つの工事についてということでしたが、それを行うメリットというのは、どのようなことなのでしょうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>この案件は、最初に「フレームワークモデル工事」として3件の工事の提示をしています。それに対して、参加希望のあった11者に参加資格を与え、指名競争の名簿を作成しました。</li> <li>この3件の工事の入札に際して、辞退した者が5者あったということになります。</li> <li>理由とすれば、当該工事に充てようとしていた技術者を、(今回のフレームワークモデル工事以外の)他の工事に配置してしまった場合など、そもそもこの工事に技術者を配置できなくなったということで辞退されているものと思われます。</li> <li>また、3つの工事を開札する順番により、1番目の開札が終わった時点で落札者となり、そこに技術者を配置することとしたため、2番目の開札が行われる際には、配置する技術者がいなくなり無効になっているということです。</li> <li>フレームワークモデル工事は、一定の地域で、災害復旧工事のように一つの河川で何本も似たような工事を出さなければならない事案が発生したときなど、技術者の確保が難しかったり、参加者がその地域で足りなかったりするときに、不調不落が発生する可能性があるということの対策として、あらかじめ参加業者数を確保するというものです。メリットは、あらかじめ工事の量がわかるということと、受注希望者に対しては、企業の能力しか求めないので、技術提案等の資料作成が無いため、参加業者の負担が少ないということと、スピーディに手続きが進むということです。</li> </ul>

意見・質問	回 答
<p><b>2 指名競争入札方式</b>  <b>「神通川・中神通護岸災害復旧工事」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今回3つの工事がある、一つ落札したところは、次の工事は、入札しても取れない、つまり落札できないという理解で宜しいのでしょうか。それとも複数落札できるのでしょうか。</li> <li>・ 同一フレームワークモデル工事において落札可能な件数はフレキシブルなのでしょうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今回のこの案件について、落札可能者数は1者2件までとしています。あらかじめ2件落札するつもりであれば、その資格のある技術者を2人準備しておかなければ受注できません。</li> <li>・ 今回の工事については、「1者2件まで」という条件を付して出していますが、これは、必ずしも決まりというわけではありません。極端な例ですが、10件でフレームを組んだ場合、1者で複数落札できるようにすることも考えられます。もともと技術者不足に対して対応するという側面もあるやり方なので、そこは臨機に変われば良いと考え、試行しています。</li> </ul> <p>昨年度に新潟県中越地方と富山県で不調不落が連続的に発生した時期があり、地区限定で不調不落を減らす対策が打てないかということでフレームワークの該当工事を検討しました。その結果、中越地方では該当する工事はありませんでしたが、富山県のこの3件がまとめてできるということで試行しました。試行結果については11者も参加いただき、不調不落もなく入札できましたので、今年度はフレームワーク方式を全事務所に展開して、この方式の活用を検討しているところです。</p>
<p><b>3 随意契約方式</b>  <b>「大石西山排水トンネル立坑他工事」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特になし</li> </ul>	



意見・質問	回 答
<p>(建設コンサルタント業務等)</p> <p>1 簡易公募型競争入札方式（総合評価落札方式） 「令和2年度下生野築堤用地調査等業務」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 落札率が低いですが、低入札ではなかったのでしょうか。精度の高い積算ができるいった説明でしたが、この案件はどうかお聞かせ下さい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 低入札の基準となる調査基準価格は1,774万円です。落札額は1,776万円ということで、調査基準価格ギリギリを狙っていたと推察されます。積算基準は公表されていますので、かなり精度は高い積算価格を計算することは可能です。</li> </ul>
<p>2 簡易公募型プロポーザル方式 「R2日東道盛土対策検討及び設計業務」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特になし</li> </ul>	
<p>(役務の提供等及び物品の製造等)</p> <p>一般競争入札方式 「令和2年度高田河川国道PCB廃棄物処理業務」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予定価格と調査基準価格についてですが、予定価格が調査基準価格に比べてかなり高いように見えます。調査基準価格と予定価格の差が、かなり差があるように見えるのですが、その点の理由があれば教えて頂きたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予定価格は、見積もりを参考に積算しています。落札者は調査基準価格よりも上で入札していますので、企業努力もあると思いますが、問題はなかったと認識しています。</li> </ul> <p>予定価格というのは、私どもが積算してこの価格が妥当であるという価格。調査基準価格というのは予定価格よりも下で、品質を最低限確保できるという価格です。</p> <p>この案件は役務の提供となります。役務の場合は、様々な仕事をしていただくこともあり、工事や業務委託と比べて差が大きくなりますが、本省が財務省協議をしており、調査基準価格は予定価格の60%と定められています。</p>

北陸地方整備局入札監視委員会（第二部会第1回定例会議） 審議概要

開催日及び場所		令和3年6月23日（水） 北陸地方整備局（Web会議） 新潟市中央区美咲町1-1-1	
委員		部会長 西方 太地（公認会計士） 出席 部会長代理 伊藤 秀夫（弁護士） 出席 委員 道上 真有（新潟大学准教授） 出席 部会委員現在数3名 出席3名	
審議対象期間		令和2年10月1日～令和3年3月31日	
抽出案件		総件数 6件	
工事	一般競争入札方式（WTO対象）	1件 新潟空港進入灯（28側）橋梁工事	（備考）
	一般競争入札方式（WTO対象外）	2件 敦賀港（鞠山南地区）岸壁（-14m）上部工事 伏木富山港（富山地区）岸壁（-10m）（2号）（改良）仮設工事（その2）	
業建設等 コンサル タント	一般競争入札方式	1件 伏木富山港（新湊地区）物件調査業務	
	簡易公募型プロポーザル方式	1件 北陸地域の港湾を活用した物流機能強靱化方策検討業務	
役務品及び	一般競争入札方式	1件 なごかぜ計画修理	
委員からの意見・質問、それらに対する回答等		意見・質問	回答
		別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容		なし	

意見・質問	回 答
<p>【入札・契約手続の運用状況等の報告】</p> <p>〔入札方式別発注工事等一覧〕</p> <p>〔指名停止等の運用状況〕</p> <p>〔談合情報等の対応状況〕</p> <p>〔再度入札における一位不動状況〕</p> <p>〔低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況〕</p> <p>〔一者応札の発生状況〕</p> <p>〔不調・不落の発生状況〕</p> <p>〔高落札率の発生状況〕</p> <p>・ 特になし</p> <p>【抽出案件】</p> <p>1 工事：港湾土木工事、港湾等鋼構造物工事 一般競争入札方式（WTO対象）</p> <p>「新潟空港進入灯（28側）橋梁工事」</p> <p>・ J Vの入札価格が予定価格超過となっているが、原因は何か把握しているか。</p> <p>・ そういった部分で金額の違いが出たと見当はつくが、何か考えられることは。</p> <p>・ 1者が予定価格の範囲に入らなかったことは、今回どうしてそうなったか掘り下げた方が良いと思う。</p> <p>・ J Vで参加した企業は、それぞれ単独で参加できなかったから共同で参加したという認識で良いか。</p> <p>・ 単体とJ Vでは、J Vの方が入札は不利にならないのか。また、単体での入札参加者がもっと多くならなかったのか。</p>	<p>・ 当局では見積参考資料等で積算の考え方を適切に明示しているが、業者の見積もりの考え方と一致しない部分があったことが原因ではないかと考えている。</p> <p>・ 本工事は河川の河口域で、海域に面する条件的に厳しい中での橋梁の下部工事、架設工事である。作業船を使用する施工内容等から、企業が不測の事態などを想定して、価格を高めを設定したのではないかと推測している。</p> <p>・ ご意見を踏まえて検証していきたい。</p> <p>・ 本工事は異工種J Vでの参加を認めており、同種又は類似工事の施工実績は、①橋の製作工事、②橋の架設工事と鋼管杭の打設工事、③上部の据付工事を要件としている。企業によっては得意分野が異なるので、1者での参加が難しい場合ではJ Vを組んで申請したと考えている。</p> <p>・ 単体又はJ Vでの申請のシミュレーションをしており、参加可能者は単体で20者、J Vでは橋の製作で88者と橋の架設で36者での組み合わせができることを事前に確認している。組み合わせでJ Vが不利になることは考えにくい。</p>

意見・質問	回 答
<p>・単体で1者しか申請がなかった理由は、技術的に難しい工事だったからか、他に何か要因があるのか。</p> <p>・WTO案件の入札フローで、公告から申請書提出期限の日数は一般的なルールによる運用になっているのか。</p> <p>2 工事：港湾土木工事 一般競争入札方式（WTO対象外）</p> <p>「敦賀港（鞠山南地区）岸壁（-14m）上部工事」</p> <p>・入札参加者の中で4者が調査基準価格に近い状況であるが、この様な工事では調査基準価格に近くなる傾向があるのか。</p> <p>3 工事：港湾土木工事 一般競争入札方式（WTO対象外）</p> <p>「伏木富山港（富山地区）岸壁(-10m)(2号)(改良)仮設工事(その2)」</p> <p>・本工事の入札参加可能者はどの位いたのか。また、高落札率になった理由は何か。</p> <p>・40者いる中で1者しか参加していないことは、何か要因があるのか。</p> <p>4 建設コンサルタント業務等：建設コンサルタント 一般競争入札方式</p> <p>「伏木富山港（新湊地区）物件調査業務」</p> <p>・参加者が1者となった要因として考えられることは。</p>	<p>・河口域での海の波や川の流れの条件が厳しい工事で、更に空港工事であるため夜間工事となり施工条件が非常に厳しい。また、3ヶ年国債で工期が長くなっていて専任で技術者が拘束されることになる。そのため、他者は参加を見合わせたのではないかと推測している。</p> <p>・今回は段階選抜方式のフロー図となっており、申請書と技術提案を一緒に提出するものとは異なっており、申請書提出段階では施工実績や配置予定技術者等の資料のみを提出してもらう。その後、段階選抜一次審査を行った後に技術提案を提出してもらう方式で、標準的な日数となっている。</p> <p>・当局の積算の考え方は入札参加者に全て示しているため、当局と同じ積算ができる形になっており、調査基準価格も同様に算定していると思われる。最近では調査基準価格の少し上の金額で入札する者が多くなっている。</p> <p>・参加可能者は40者いることを事前に確認している。また、落札率については、公表されている積算基準、労務単価、見積参考資料により高い精度で積算することが可能であり、業者の方では利益も考慮して入札したと考えている。</p> <p>・背後に道路、民家があるといった非常に狭隘な区域での工事であり、振動騒音にも留意しなければいけない。また、隣接する岸壁が供用されている中での施工であり作業スペースが厳しい。参加企業はここでの受注実績があり現場条件を認識しているが、他者は本工事の現場条件や地元での他工事の発注状況などの要因から、参加を見合わせたのではないかと推測している。</p> <p>・事前に参加可能者を確認したところ、補償コンサルタント業務を行っている者は全国で多数あり、管内で絞った場合でも19者あった。結果的に参加者が1者となったが、競争性は確保</p>

意見・質問	回 答
<p>・落札価格が品質確保基準価格に近くかなり低くなっているが、コンサル業務の場合はこの様なものか。</p> <p>・落札者は1者応札だということはないのか。</p> <p>5 建設コンサルタント業務等：建設コンサルタント簡易公募型プロポーザル方式</p> <p>「北陸地域の港湾を活用した物流機能強靱化方策検討業務」</p> <p>・参加表明者が1者となっているが、参加可能者は複数あるのか。</p> <p>・結果的に1者となった要因として何が考えられるか。</p> <p>・公募型と簡易公募型は金額により区分されるのか。業務の内容により区分されるのか。</p> <p>・工期の事情もあると思うが、入札フローの期間の取り方を延ばすことで参加者を増やすことはできなかったのか。</p>	<p>されていると考えている。また、入札説明書等をダウンロードした者にアンケートを取った結果、技術者の手持ち業務量を考慮して参加しなかった等の回答をもらっている。</p> <p>・積算基準、労務単価、見積参考資料を全て開示しているので、入札参加者は高い精度で積算することが可能である。今回の場合は、品質確保基準価格のぎりぎりに入札したと思われる。</p> <p>・他に入札参加者がいるかどうかは分からない。</p> <p>・港湾物流を検討した業務実績を要件としており、全国で44者が参加可能であった。</p> <p>・業務内容は、港湾における中長期政策「ポート2030」を踏まえて、ターミナルの高規格化を検討するという比較的新しい取り組みであるので、参加要件については幅広く港湾物流を検討した業務としたが、結果的に他者は参加を見合わせたのではないかと考えられる。</p> <p>・金額で区分され6千9百万円超がWTO対象の公募型となり、百万円超から6千9百万円までが簡易公募型となる。</p> <p>・業務の中で代替輸送訓練の実施、幹事会の開催を予定していたので、年度内に実施できる工期を確保することが必要であった。これらの開催にあたってWeb形式で行うことも可能であると判断し、コロナの感染状況が減少してきたこの時期に発注したが、これ以上入札手続き期間を延ばすことは難しかった。</p>
<p>6 役務及び物品：役務の提供等一般競争入札方式</p> <p>「なごかぜ計画修理」</p> <p>・この修理は毎年行われているとのことだが、過去5年間の落札状況はどうか。</p> <p>・同じ様な船舶計画修理の入札参加者が1者となっているが、傾向としてはこの様な感じか。</p>	<p>・過去5年間では落札業者は同じである。3年前には他にも入札参加者があった。</p> <p>・日本海側の特性として、海象条件の良い春から秋に船舶の稼働率が高く、海象条件が悪く稼働率が低い冬に計画修理を行っている。当局の船舶に限らず冬に修理が行われるため、参加者が少ない状況になっていると思われる。複数者が参加した実績もあり、入札参加者が増えるように引き続き検討したい。</p>

## 審 議 案 件 詳 細

### 【工事】

入札方式	工 事 名	工事種別	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)
一般競争入札方式 (WTO)	新潟空港進入灯(28側)橋梁工事	港湾土工工事 港湾等鋼構造物 工事	2	2	R3.1.7	五洋建設(株)	1,581,800	96.06
一般競争入札方式 (WTO以外)	敦賀港(鞠山南地区)岸壁(-14m) 上部工事	港湾土工工事	7	6	R3.3.17	東亜建設工業(株)	458,920	90.95
一般競争入札方式 (WTO以外)	伏木富山港(富山地区)岸壁(-10m) (2号)(改良)仮設工事(その2)	港湾土工工事	1	1	R3.3.10	砺波工業(株)	223,300	97.76

### 【建設コンサルタント業務等】

入札方式	業 務 名	業 種 種 別	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)
一般競争入札方式	伏木富山港(新湊地区)物件調査業 務	建設コンサルタント等	1	1	R2.11.19	(株)国土開発センター	6,226	78.72

入札方式	業 務 名	業 種 種 別	手続への参加資格 及び業務実施上の 条件を満たす参加 表明書の提出者数	技術提案書 の提出者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)
簡易公募型プロポー ザル方式	北陸地域の港湾を活用した物流機 能強化方策検討業務	建設コンサルタント等	1	1	R2.11.17	(一財)みなと総合研究財団	44,220	99.95

### 【役務・物品】

入札方式	業 務 名	業 務 分 類	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)
一般競争入札方式	なごかぜ計画修理	役務の提供等	1	1	R2.12.1	FKKエンジニアリング(株)	12,760	92.26